ケアスロープ。専用 ジョイント台(CSーJ)

取 扱 説 明 書

この度は、ジョイント台(CS-J)をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。 同製品を正しくご利用いただくために、ご使用になる前に本説明書を必ずお読みください。

※「取扱説明書」は大切に保管して下さい。



使用上の注意事項

ご使用いただく前に必ずお読みください。

警告マーク	警告マークの意味				
禁止	禁止	禁止の行為であることをあらわします。			
警告	<u> </u>	この表示は使用者が死亡または重傷を負う可能性が 想定される内容を示しています。			
注意	注意	この表示は、人が傷害を負う可能性が想定される内容、 および物的損害の発生が想定される内容を示しています。			

保管上の注意事項



● ジョイント台(CS-J)を立て掛けて保管しないでください。

● ジョイント台(CS-J)を重ねて保管しないでください。破損、落下の恐れがあります。



警 告

● 必ず平坦な場所を選び、四脚が地面に接するように保管してください。

定期的に製品の状態を点検し、変形や損傷などの異常があれば、直ちに使用を中止し、 修理・交換などの適切な処置をしてください。

設置上の注意事項



警告

- ジョイント台(CS-J)を設置する際には事前に設置面の状態を確認してください。 《砂、雪、氷、凹凸面など》滑りやすい場所や不安定な場所への設置はしないでください。
- 暗い場所での使用はしないでください。
- 上端側スロープの上端部が、接地面に4cm以上かかっていること、 上端側スロープの下端部が、しっかりとジョイント台(CS-J)受けにかかっていること、 下端側スロープの上端部が、しっかりとジョイント台(CS-J)受けにかかっていることを 確認してください。

介助者の注意事項



芍 十

- 介助者の履物
 - スロープを歩行される際には、滑りにくく安定した履物を使用してください。
- (禁止の履物:ピンヒール、ハイヒール、ゲタなど) ケアスロープJを上る時

スロープに車いすを前輪からゆっくりとまっすぐに進入し、スロープが

- ずれないように周囲を確認しながら上ってください。 曲がりながら進入すると、脱輪しやすくなり、転倒の事故につながります。 ケアスロープ」を下る時
- 必ず介助者が後ろ向きになり、車いすを支える様にしてゆっくりとまっすぐに進入し、 スロープがずれないように周囲を確認しながら下りてください。 介助者の車いすを支える位置

車いすを支えやすくするため、必ず車いすより下端側の位置で支えてください。

使用での注意事項



● ジョイント台(CS-J)に設置するスロープについて 下端側: CS - 150

上端側 : CS - 150,CS-175,CS-200,CS-240C

上記組合せ以外のスロープを使用しないでください。

● ジョイント台(CS-J)のアジャスターで高さ調整する際、
下端側スロープ受け(注1)が最大高260mm以上となる
使用はしないでください。

高くしすぎるとアジャスターが外れ危険です。



● ジョイント台(CS-J)及びスロープを使用される際には、

- 必ず介助者が付き添ってください。操縦ミスや思わぬトラブルを防ぐことができます。
- 改造したものについては、責任を負いかねます。安全にお使いいただくため、使用する前に必ず各部を点検して使用してください。万一破損や異常を発見した際、及び設置部とすべり止めの摩耗などの異常がある時は、
- 使用を中止し、販売店へ連絡してください。 (詳しくは、点検シート(7ページ)をご参照ください) この製品は手動車いす、電動車いす(ハンドル形電動車いすは除く)専用の段差解消スロープです。手動車いす、電動車いす(ハンドル形電動車いすは除く)での
- 移動用途以外には使用しないでください。 用途以外例(台車での荷物の運搬など)には使用しないでください。
- 最大耐荷重は、300kgです。総重量が300kgを超える場合は使用しないでください。
- 走行が不安定になったり、スロープが破損し転落する可能性があります。
- ジョイント台(CS-J)及びスロープには、ゆっくりとまっすぐに進入してください。 進入時にジョイント台(CS-J)及びスロープがずれないことを確認してください。
- ジョイント台(CS-J)及びスロープ上で急停止しないでください。また、方向を変えないでください。
- ジョイント台(CS-J)及びスロープ上で飛び跳ねたり、 物を落としたり衝撃を与えないでください。
- スロープの表面にすべり止め加工を施しています。 表裏を確認の上、広げて使用してください。
- スロープの上端側が4cm以上接地面にかかっていること、 設置後にズレ、ガタツキがないことを確認してください。
- ジョイント台(CS-J)のエッジアームを上端側、下端側スロープの脱輪防止エッジに必ずかけてください。
- 使用する前に、走行面や接地面に砂、雪等の付着がある場合は 取り除いてから使用してください。 砂や雪などがある滑りやすい場所では、使用しないでください。 道路(車道・歩道)に、はみ出さないように使用してください。
- はみ出して使用されると、歩行者、自転車、自動車などとの思わぬ接触事故が 発生する可能性があります。
- 製品を持ち運ぶ時は、必ず持ち手を使用してください。 また、足元に落とさないように気を付けてください。 ジョイント台(CS-J)及びスロープの傾斜角度が急になると危険です。 適用段差目安表(4ページ)を参考にし、使用状況に合わせて、
- スロープの長さを選定し、アジャスターでジョイント台(CS-J)の 高さを調整してください。
 この製品はケアスロープ専用のジョイント台(CS-J)です。
 他のスロープを使用しないでください。

● ジョイント台(CS-J)を運搬するときは、人や物に接触しないよう、 前後左右を確認しながらお運びください。

- 前後左右を確認しながらお運びください。

 ジョイント台(CS-J)天板に貼ってある「上端側」「下端側」のシールを確認して、上下を間違えないように設置して使用してください。
- ジョイント台(CS-J)及びスロープの設置や折りたたみの際、 指などを挟まないよう注意してください。



警告

 \triangle

注意

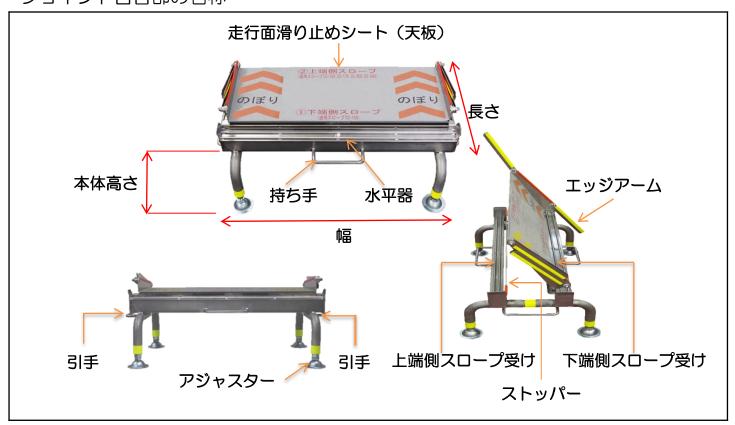
適応段差目安表

ケアスロープJ	ジョイント台高さ (下端側スロープ傾斜角度)	下端側スロープ	上端側スロープ	スロープ全長 (ジョイント台含む)	適応段差目安表 (上端側スローブ傾斜角度)		
					(8°)	(10°)	(12°)
CSJ-300	21cm〈最低〉 (8°)	CS-150	CS-150	313cm	38cm	43cm	48cm
CSJ-325			CS-175	338cm	41cm	47cm	53cm
CSJ-350			CS-200	363cm	44cm	51cm	58cm
CSJ-390			CS-240C	403cm	50cm	58cm	66cm
CSJ-300	26cm〈最高〉 (12°)	CS-150	CS-150	313cm	42cm	48cm	53cm
CSJ-325			CS-175	338cm	46cm	52cm	58cm
CSJ-350			CS-200	363cm	49cm	56cm	63cm
CSJ-390			CS-240C	403cm	55cm	63cm	71cm

製品仕様

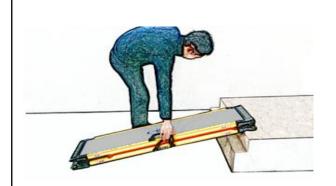
製品名	ジョイント台				
品番	CS-J				
重量	約12kg				
耐荷重	300kg				
サイズ	幅780mm×長さ425mm×高さ210mm(最低) ~ 幅780mm×長さ425mm×高さ260mm(最高)				
材質	ステンレス・スチール・アルミ				

ジョイント台各部の名称



設置方法 1

1.スロープを設置する場所の確認を行い (砂、雪、氷、凹凸がない事) 上端側スロープを段差に仮置きをします。

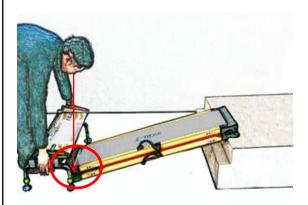


2.持ち手を持ってジョイント台を 仮置きしたスロープ付近まで運びます。



3.引手を持ちジョイント台の位置を合わせます。

(1)参照)



- ②アジャスターの下ナットをまわし、メジャーもしくは定規で 高さを調整します。水平器で水平になるように微調整します。 調整後上ナットを固定します。
 - 注)下端側スロープ受けの高さが260mm以上にならないように 調整してください。

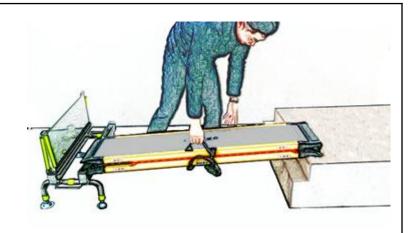


①天板を開き、上から見た時、上端側スロープの下端ラバー部が上端側スロープ受けと一致して見える位置までジョイント台を

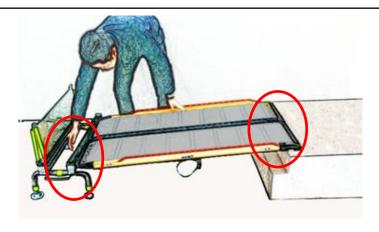
ませます。 ストッパー (P4「ジョイント台各部の名称」参照) 上端側スローブ受け 真上から、ストッパーと上端側スローブ受けの隙間を のぞきスローブ下端部が見える位置に置きます。

設置方法 2

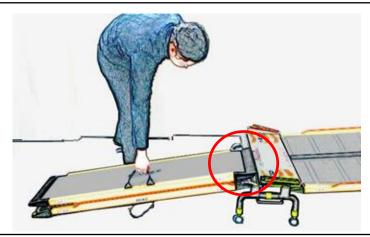
4. 上端側スロープを閉じたまま 持ち上げ、下端部をジョイント台 の上端側スロープ受けにかけます。



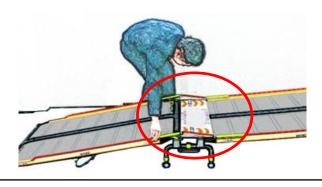
5. スロープを開きジョイント台の 上端側スロープ受けにかけ、 スロープ下端部がストッパーに あたる位置に設置します。 スロープ上端部が段差設置面に 4cm以上かかっている事も確認 してください。



6. 下端側スロープの上端部を 閉じたままジョイント台の 下端側スロープ受けにかけ、 スロープ上端部がストッパーに 当たる位置に設置します。



7. 最後に両側の脱輪防止エッジアーム4本を スロープの脱輪防止エッジにかけて設置完了。





点検について

- 使用前に点検シートの項目を確認してください。
- ジョイント台の破損や摩耗などの異常を発見したときは、 使用を中止し、お求めいただいた販売店にご連絡ください。
- ・分解や改造はしないでください。事故の原因となります。

点検シート

点検項目	部品写真	点検の基準	異常時の処置	チェック欄
外観		・泥汚れがないこと。・油汚れがないこと。	水拭きまたは、中性洗剤液、 石けん水をスポンジや布に 含ませ拭いた後に、 乾いた布で拭いて下さい。	
表示事項シール		・蛍光テープ・裏面シール 剥がれがないこと。 読み取りができること。	部品交換	
すべり止めシート	2. (1961スロープ 2. (1961双ロープ 2.	注意事項が読み取り できること。剥がれ、表面の汚れ、 すり切れ、摩耗がないこと。	部品交換	
T . N. T /		・取付ネジの緩みがないこと。	ネジの締め増し	
エッジアーム	ē	・変形、破損がないこと。	部品交換	
アジャスター		・変形、破損がないこと。	部品交換	
天 板	2011年 1. 第四スロープ 4577月1日日日日 のぼり 丁様のスロープ 2017年	・変形、破損がないこと。	部品交換	
連結ヒンジベルト	sy sy	• 摩耗、ほつれ、破断が ないこと。	部品交換	
水平器		・変形、破損がないこと。	部品交換	

保証書

この製品は、厳密な品質管理及び検査を受けて、お届けしたものです。 お客様が取扱説明書・本体添付シールなどの注意書きに従った使用条件で保証期間内に万一故障した場合には、 本保証書記載内容により無料修理いたします。 保証の有効期限は、お買い上げ日より1年間です。

- 1. 修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。修理に関しては、本保証書をご提示、もしくは添えてください。
- 2. ご贈答、ご移転でお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合は、当社までご相談ください。
- 3. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 4. 保証期間内でも下記の場合は、有料修理となります。
 - (1) 保証書のご提示がない場合。
 - (2) 本保証書のお買い上げ日、販売店の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3) 使用上の誤り、あるいは分解、改造による故障または損傷。
 - (4) お買い上げ後の落下や衝撃、その他の不適切な取扱による故障または損傷。
 - (5) 火災、地震、塩害、風水害、落雷、その他の天災地変による故障または損傷。
- 5. 本保証は、日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 6. 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
- 7. 保証書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。従って、本保証書によって、 お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

個人情報の取扱について

・ 保証書にご記入いただいた住所・氏名などの個人情報は、保証期間のサービス活動およびその後の安全点検活動 のために利用します。

なお、本書にて、お預かりするお客様の個人情報をお客様の同意を得ることなく、第三者に提供または開示いた しません。

• 修理のために、当社から委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を開示する場合、守秘義務契約を 結び当社と同等の水準で、お客様の個人情報を取り扱うように管理いたします。

◆ご購入日	西暦記入	備考		年	月		В		
◆保証期間	ご購入日から			1年間					
◆ご購入者	ご住所(〒	_)						
	ご芳名								
				TEL		_		_	
◆販売店									

◆印欄に記入がない場合保証書は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。 もし、記入がない場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。 ※製品改良のため、仕様、外観は予告無しに変更する場合がありますので、ご了承ください。

ケアメディックス株式会社

東京都文京区湯島3-23-1 天神弥栄興産ビル2F TEL: 03-3837-0551 FAX: 03-3837-0554 http://www.caremed.co.jp